



この一瞬を楽しく!

ミュージカルシンガー・振付師
谷春華さん(木之本町木之本)

「好きなことだからこそ、がんばれる」と、休みの日にも演劇などの振付や歌唱指導に情熱を注ぐ、ミュージカルシンガー・振付師の谷さん。音楽の先生だった両親の影響もあり、幼稚園の頃からバレエやバイオリン、ピアノなどを習っていました。ミュージカルの道に進むきっかけになったのは、高校生の頃、友達に誘われて踊った「よさこい」でした。「歌うことやリズムに合わせて体を動かすことは、勉強やスポーツよりも没頭でき、とても楽しかった」と、体で自分を表現することの楽しさに目覚めます。ミュージカルコースがある大学へ進学し、在学中は様々なオーディションを受け、有名歌手の公演や国際的な音楽祭など数々の舞台やイベントに出演し、精力的に活動します。

学校でのダンス指導を終えた時に先生から「体を動かすのが苦手だと思っていた生徒が、指導を受けている時すごく楽しそうでした」と言われ、「勉強やスポーツだけでなく、他にも色々な楽しい選択肢があると知ってほしい」と指導している谷さんにとって、とても嬉しく感じたこと微笑みまします。また、子どもたちが持つ素直さや自由な想像力を伸ばしたいと、答え合わせをしない指導を心がけているという谷さん。活動の中で感じたことや今までの経験や出会いを、次の活動に活かしていきます。

パフォーマンスの出来は自己満足でなく、お客さんにジャッジしてほしいと語る谷さん。「いいものをつくるためにレッスンを受け、レベルアップすることが今後の目標。現状に満足することなく、レッスンやオーディションを受け、新しい変化を自分にもたらしたい」と、その瞳は希望であふれ、まだ見ぬ自分の未来を描くために、さらなる高みをめざします。



虎姫学園

「小中一貫教育校の強みを生かして」

子どもたちの健やかな成長を願う虎姫地域・保護者の皆さんの熱い想いと温かいご理解、ご協力のもと、虎姫学園が施設一体型小中一貫教育校として、今年4月に開校しました。虎姫地域は認定こども園、小学校、中学校、高等学校が隣接しており、かねてから連携して教育活動に取り組んできました。小中一貫教育校となり、さらにその連携を生かし、9年間を見通した教育課程の中で子どもたちの確かな学力の定着を図っています。

虎姫学園の特色の一つに、言葉の力を高める「ことば科」の取組みがあります。これからの時代を生きる子どもたちには、人とながる力が必要です。自分の思いを伝え、相手の思いを受け止められるように「ことば」を大切にしたい学習の実践を進めています。素読や暗唱、川柳の取組みをはじめとして、授業の中でも「書く」「話す」「聞く」力の向上を図っています。

1〜9年生が同じ学校でともに学んでいるのも本校の強みです。

後期課程(7〜9年生)の教員が前期課程(1〜6年生)の授業にも関わり、外国語や社会、理科、音楽、体育などで教科担任制を取り入れています。5・6年生はこれにより専門的な指導を受けることができ、学習への意欲が高まっています。

また、前期課程と後期課程の児童生徒がともに活動する機会も積極的に計画しています。

今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため実施が難しい状況ですが、これまでに運動会での全校種目や、6年生の部活体験、7年生から5年生に向けてのポスターセッション等に取り組んできました。これからも異学年交流等を通して、豊かな人間性と社会性を育てていきたいと考えています。



▲運動会 全校ボール渡しリレー

長浜子どものちかい〜わたしたちはちかいます〜

- 元気にあいさつをします
- 名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 困っている人がいたら言葉をかけます
- 人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章〜おとなが実践します〜

- 子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます

学校・教育関係の情報が満載
▲市教育委員会フェイスブック

人口と世帯数

令和2年10月1日現在

人口	117,116人(-49)
男	57,398人(-17)
女	59,718人(-32)
世帯数	46,525世帯(+31)

()は前月との比較

長浜市の情報をスマホでチェック

長浜市 ホームページ	Facebook 長浜市ほっとにゅ〜す	Facebook 長浜市教育委員会	Instagram #長浜ちよびつく	YouTube はま〜るtb.	広報紙をスマホで マチイロ	イベント情報を配信 LINE

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けしているほか、市民交流センターや図書館、まちづくりセンターなど市の公共施設やスーパー、診療所などにも置いています。また、市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。声の広報も作成していますので、ご希望の場合は市民広報課まで。